

労働時間適正管理者 講義テキスト 2022年04月改訂版 目次

巻頭まとめ 働き方改革関連改正法の概要 1

第1章 働き方改革関連改正法一覧 2

1. 働き方改革関連改正法の施行日..... 2

第2章 働き方改革関連改正法の概要 3

1. 時間外・休日労働の上限規制..... 3
2. 勤務間インターバルの制度導入の努力義務..... 12
3. 年間最低5日の年次有給休暇の強制付与制度..... 12
4. 労働時間の客観的把握について
 管理監督者・裁量労働制適用者へ対象を拡大..... 16
5. フレックスタイム制の精算期間を3箇月までとする見直し..... 17
6. 高度プロフェッショナル制度の導入..... 20
7. 産業医・産業保健機能の強化..... 20
8. 月60時間超の時間外労働・割増率5割以上の
 中小企業への適用拡大..... 21

第1部 知識編 23

第1章 労働時間と労働基準法 24

1. 労働時間の管理がなぜ必要なのか..... 24
2. 労働基準法（昭和22年施行）とは..... 24
3. 労働時間に関する問題点..... 25

第2章 労働時間管理・休日・休暇 26

1. 労働時間の原則と特例..... 26
2. 休憩時間について..... 30
3. 休日について..... 33
4. 時間外労働及び休日労働..... 38
5. 変形労働時間制..... 50
6. みなし労働時間制..... 62
7. 年次有給休暇..... 67

第3章 労働時間と賃金	78
1. 賃金支払の5原則.....	78
2. 時間外勤務・深夜勤務手当の支払について.....	80
3. 労働時間・休憩及び休日に関する規定の適用除外者.....	83
4. 固定残業手当の支払に関する裁判例.....	88
5. 特定高度専門業務・成果型労働制（高度プロフェッショナル制度） の適用を受ける労働者に係る適用除外.....	90
第4章 労災保険法による過重労働の考え方と認定基準	94
1. 長時間労働による業務上の認定について.....	94
第5章 職場の安全衛生・メンタルヘルス・ストレスチェックなど	97
1. （一般的な）安全衛生管理体制（労働安全衛生法）.....	97
2. 健康診断の実施義務.....	110
3. 長時間にわたる労働に関する面接指導.....	115
4. ストレスチェック（心理的な負担の程度を把握するための検査）.....	118
5. ストレスチェック結果に基づく面接指導.....	120
第2部 実践編	123
第1章 過重労働を生じさせないために	124
1. 労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関する基準.....	124
2. 労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置.....	125
第2章 過重労働による健康障害予防策について	133
1. 過重労働に関する健康障害と関係諸法令.....	133
2. 企業の過重労働対策として重要となる時間数.....	136
参考資料.....	137

第3章 労働基準監督署の調査への対応 141

1. 労働基準監督署とは..... 141
2. メンタルヘルス対策自主点検..... 142
3. 労働基準監督署の調査監督の流れ..... 148
4. 労働基準監督署の調査への対応について..... 149

参考資料 労働時間等見直しガイドラインを活用して 153

参考：本文中の記載について

・本テキストにおいては、記載の根拠として「労働基準法」（法律）、「労働基準法施行令」（政令）、「労働基準法施行規則」（省令）といった法令を参照しております。法律、政令、省令は、いずれも行政機関が設定するルールであり、制定の主体の違いは次のとおりです。

法律…国会が両議院の議決に基づいて制定するルールであり、国民の権利、義務に関わる基本事項は、法律で定めなければならないとされています。

政令…内閣が制定するルールであり、法律の内容を具体化したものです。

省令…各省大臣が制定するルールであり、法律及び政令の内容を具体化したものです。